

平成6年9月15日

創立30周年記念臨時号



—— 自然を愛(メ)でる心のゆとり ——



An alumni bulletin

ごあいさつ

大同工業大学同窓会

会長 園原 繁

大同工業大学同窓会は、昭和39年秋に発足し、本年10月に記念すべき創立30周年を迎えるまでになりました。当会のこの隆盛は、1万1千余名の会員諸氏の日々の活躍とご支援の賜であり、みなさまとともに心から祝福を申し上げる次第であります。

当会は、この節目を記念して全国の同窓生が集い、旧好を敦くし、明日の21世紀を語り合う場を提供するため、「自然を愛(メ)でる心のゆとり」を統一テーマとして、ここに記念行事を挙行いたします。この行事は、昨春より実行委員のみなさんが幾度も企画会議で討議を重ねた英智の結集です。

この30年間は、近代日本の歩みの中で、経済的には最も飛躍を遂げた時代でした。母校、大同工業大学は、大同町の木造モルタル2階建て校舎から誕生しました。その後、白水・滝春校舎の建設、全国の大学の中でも最も近代的な図書館建設と、大学が大きく変貌したことは誠に目を見張るばかりです。この間、機械、電気工学の2学科から建設、応用電子工学科、平成2年には念願の大学院修士課程が設置されるまでになり、さらに、博士課程をも組込むよう努力

が払われています。

一方、同窓会もその間に大きく成長を遂げ、その活動も年毎に活発となって参りました。私たち同窓会の今後の課題としては、まず、第1に、組織の充実と会員間の一層の強い絆を図ることが重要な仕事です。第2に、母校の発展を願うために、どのような貢献ができるか、考え、支援することです。すでに、その一貫として、学生の学業・クラブ活動などへの援助と、母校の発展・支援を図ることを目的とする**学生育成事業**の実施・推進を行っております。

この度の**創立30周年記念行事**では、まだ作られていない親しまれる**シンボルキャラクター**の創製と、臨海工業地帯に隣接立地する大学のより快適な環境を求めて、滝春・大同地域の自然および歴史・文化的価値を反映させた人間的な環境空間を備える21世紀の**新大学都市構想(DAIDO 21 Gate City Project)**の発表を行います。

さらに、広く一般市民にも参加を呼びかけ、大同工業大学をアピールする**コンサート**を開催します。この企画は、大学の創立からの歴史的経過と未来をイメージした4楽章からなる本学オリジナル交響曲『和』として、浜田一馬先生

に作曲をいただいたき、演奏します。伴奏曲の歌劇『火の鳥』は、浜田先生が構想から全曲完成までに8年の歳月をかけた大作です。この記念すべき門出に、初演と相成りましたことは誠に光栄であります。また、旧友が久しく語り合う**懇親記念パーティー**を開催いたします。この機会に、ご家族のみなさまと一緒にご参加いただけますならば幸いです。

当会にとりましては、この30年間の成果を問う総決算であり、今後の礎となる一大行事であります。是非ともご高覧の上、一層のご指導・ご鞭撻を賜りますならば誠に幸いです。

本企画の開催に当たり、格別のご協力・ご支援をいただきました浜田一馬先生、ならびに、ひろば・オーケストラをはじめ関係各位に厚く御礼申し上げます。

学長あいさつ

大同工業大学

学長 戸澤康壽

大同工業大学同窓会が創立30周年の記念すべき年を迎えられたことを、母校を代表して心からお祝い申し上げます。

すでに1万1千人を超える会員を擁し、多くの会員諸兄が各界で活躍しておられる同窓会を持っていることは、母校にとって誇りとするところであります。そしてまた同窓会からは、母校に対し一方ならず御援助、御協力を頂いており、つね日ごろ感謝しているところでありますが、あらためて厚く御礼申し上げたいと思います。

さて同窓会では創立30周年にあたり数々の**記念事業**を企画しておられますが、いずれもこの節目にふさわしい、将来の発展に大いなる期待を持たせるものであり、誠に御同慶の至りに存じます。計画から実行に向けて献身的に盡力された委員各位に深く敬意を表します。

記念事業の一つとして記念コンサートが10月30日に開催されますが、このコンサートは、その内容において特筆すべきものがあると思えます。それは大同工業大学のための交響曲「和 Daido」が演奏されるということです。この曲は、本学の創立からの歴史的経過と未来をイメージしたものであり、当然乍らオリ

ジナルでこの記念コンサートが発表の場であるわけです。大学に校歌や応援歌があるのは別に珍しいことではなくむしろ当たり前ですが、独自の交響曲を持っているというのは、ほかにどれだけの大学があるでしょうか。この交響曲は、企画そのものもさることながら、この企画に参同され、作曲を引受けて下さった名古屋ネオフィルハーモニー管弦楽団主宰の浜田一馬氏の御協力がなければ実現しなかったものであり、浜田氏の御好意に深く感謝するものです。本学の校名に使われている「大同」の起りは大同団結であり、正に和を基本としており、また本学が掲げている理念「創造と調和」も和も重要さをうたったものです。したがって「和」と名付けられた交響曲は、本学にふさわしい素晴らしい曲であると確信しています。

同窓会は、母校あつての同窓会であると思えます。大学も創立30周年を迎えるのを期に、将来に向けて飛躍すべく教職員一同努力を重ねています。われわれも頑張りますので、同窓会からの御支援も引き続きお願いしたいと思います。同窓会がいつまでも健全に発展し続けることをお祈りします。

▲もくじ

同窓会会長挨拶 園原 繁	2	記念懇親パーティーのご案内	6
学長挨拶 戸澤康壽	3	編集後記	8
シンバイオシス コンサートのご案内	4		

Symbiosis Concert

シンバイオシス コンサート

1994. 10. 30(日)
開場/12:30 開演/13:00
愛知厚生年金会館大ホール
 (地下鉄東山線 池下駅下車すぐ)

■主催/大同工業大学同窓会
 /ひろばオーケストラ
 ■後援/大同工業大学

<プログラム>

●交響曲第13番「和」 浜田一馬 作曲

— 初演 —

- 第1楽章 序曲
- 第2楽章 バリエーション
- 第3楽章 調和への軌道
- 第4楽章 和

●歌劇「火の鳥」より第一幕(演奏会形式)

— 初演 —

手塚治虫 原作、浜田一馬 作曲、江見和子 台本

◆指揮 浜田一馬

◆演奏 ナゴヤネオフィルハーモニー管弦楽団

■チケット(全自由席) 前売 ¥2,500 当日 ¥3,000
 チケットのお求めは、チケットぴあ、CBCプレイガイド

※お問い合わせは、大同工業大学同窓会事務所 TEL 611-0513
 ひろばオーケストラ事務局 TEL 571-3201

当日精算券

本券ご持参下されば、前売り価格にてご入場いただけます。但し満席の場合入場をおこなう場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

シンバイオシス コンサート

この地球では、わたくしたち人間社会はもちろんのこと、異種の生物においても、互いに相手の足りない点を補い合いながら生きています。このコンサートは、地域の皆さんとのより強い絆をつくるとともに、所を同じくして生活を営み、楽しませることをめざして、〈シンバイオシス—共生〉と名付けました。

シンバイオシス コンサート (スタッフ・キャスト)

【浜田一馬 プロフィール】

◆キャスト◆

サルタヒコ	安田 健
ナギ	柿原 典明
ヒナク	足利 真貴
宿 禰	森山 孝光
マシ	ヒメ 沢木 愛
	ヒメ 佐藤 由香
	ヒメ 安井 千波
グズリ	山田 正丈
卑弥呼	山田 弘美
合唱	コーラスひろば
管弦楽	ナゴヤネオフィルハーモニー管弦楽団
指揮	浜田 一馬

◆スタッフ◆

キャスティング	山田 正丈
コスチュームデザイン	尾藤 裕子
衣装	メイクアドバイザー 太田 悦子
縫製	ライティング A S P
ステージマネージャー	奥口 隆史
リハーサルピアニスト	小原 裕貴
	譜 河合 徹

大阪で生まれ、岐阜で育つ。幼少のころからギターに親しみ、ピアノも学ぶ。

岐阜県立加納高校音楽科から東京声専音楽学校を経て作曲の道を歩む。

1989年世界デザイン博覧会で交響曲第五番「HORI KAWA」を発表。本格的デビュー。このとき自前のオーケストラ、ナゴヤネオフィルハーモニー管弦楽団を結成、自らのオーケストラを持つことにより創作意欲と活動が活発化、織田信長の生涯を描いた第八番交響曲「信長」、湾岸戦争をテーマにした第九番交響曲「平和への祈り」、今回の大同工業大学のための交響曲「和」が第十三番となる。

オペラの作曲にも精力的で手塚治虫作の「火の鳥」を1993年に完成、1994年には岐阜の陶祖、古田織部を描いた「織部」など三作を書き上げている。

作品の大半が中部の自然、偉人などをテーマとし、愛と平和にこだわり、個性豊かな発想で「ネオ」という新古典主義をコンセプトに、心ある、感動が伝わる「HAMADA」音楽を生みだして行く。

1994年(平成6年)8月16日(火曜日) 市民 (18)



大同工業大同窓会創立30年 記念の交響曲完成

浜田一馬 作曲 10月30日披露
 創立30年の記念交響曲として、新曲が披露されることになった。曲に託して記念の年を心にし、刻むべく、大同工業大同窓会(副会長は、ナゴヤネオフィルハーモニー管弦楽団代表の浜田一馬さん)に、同窓のオリジナル交響曲の作曲を依頼。十月三十日の夜、創立30周年記念式典で、全員出席で、地区の愛知厚生年金会館で、

8月16日付中日新聞朝刊掲載記事

浜田一馬は、曲のイメージについて「信長は、信長が、一つの調和に向かう」といった流れで、人の気持を表現する曲」という。新編交響曲「シンバイオシス—共生」コンサートと交付され、同窓会員(のほかに、一般の人物でも)を、チケットは、前売二千五百円、当日三千円、名古屋市中区プレイガイド。また、コンサートでは、浜田さん作曲の歌劇「火の鳥」も同時上演されるが、同窓会は、歌劇に加わる同窓の仲間を一般募集しており、希望者は月末まで、ひろばオーケストラ事務局(電話)3201-88へ。

記念懇親パーティー

日時：1994年10月30日（日）

午後4時30分より

場所：名古屋東急ホテル

名古屋市中区栄4-6-8

TEL (052) 251-2411

参加費：15,000円

（同封の振込用紙をご利用下さい）

特典：●シンバイオシス・コンサートにご招待

●オリジナル交響曲「和」のコンパクトディスク贈呈

●同窓会オリジナルキャラクターgobyグッズ贈呈

「抽選会」景品

◆海外旅行

ハワイ4泊6日 1組2名

◆海外旅行

グアム3泊4日 1組2名

◆家電製品

テレビ・ビデオ等多数

◆その他会員協賛による豪華商品多数

<プログラム>

4:00	受付開始
4:25	開会予告アナウンス
4:30	懇親会(和, DAIDO)開会の辞
4:32	主催者挨拶
4:37	来賓紹介
4:42	来賓挨拶
4:52	交響曲第13番「和」DAIDO 作曲者、演奏者の紹介、挨拶
4:57	大同・滝春地区開発 計画の概念パース紹介
5:05	乾杯の発声
5:20	同窓会支部各サークル 紹介、挨拶
5:40	祝電披露
5:45	ショータイム、カーニバル
6:00	抽選会
6:25	お礼の挨拶
6:28	万歳三唱、三本締め
6:30	閉会の辞

参加予定者（現職員・旧職員） — 敬称略 —

8月13日現在

所属	氏名	所属	氏名
理事長	横井 信司	前理事長	藤原 達雄
学長	戸澤 康壽	心理学教室	※増田 末雄
物理学教室	※鈴置 善吉	機械工学科	※横井 時秀
機械工学科	※杉本 利孝	機械工学科	※飯島 正樹
電気工学科	※佐土根 範次	建設工学科	※小幡 祥一郎
建設工学科	※三瀬 貞	応用電子工学科	※岡部 隆博
経理部	宮武 伸治	経理部	中山 精三
総務部	伊藤 恵子	管財部	田中 論
広報室	藤平 莊次郎	広報室	陣内 まりや
総務部	足立 房枝	就職指導部	大竹 辰也
物理教室	兼田 喜代志	化学教室	大下 一政
機械工学科	清家 政一郎	機械工学科	星野 克英
教職課程	曾我 静男	材料科学研	市古 忠利
学生課	神谷 七五三	※旧職員	

30周年記念事業協賛募金のお願い

今般の企画行事を実り多きものとするため、皆様の個人・企業（法人）から強力な支援が頂けるように、働きかけをお願いします。

I. 記念事業

- 大学創立よりの歴史的経過と未来をイメージした交響曲『和』の創作とコンパクトディスクへのレコーディング
- 交響楽団を招き、大同工業大学をアピールするコンサートの開催
- シンボルキャラクターおよびグッズの製作
- 記念懇親パーティーの開催

II. 協賛募金の要項

- 協賛募金の目的 大同工業大学同窓会30周年事業の推進のため
- 募金額 個人 一口 5,000円 以上
法人 一口 20,000円 以上
- 募金の期限 平成6年10月1日まで
- 振込方法 郵便振込 「大同工業大学同窓会30周年記念実行委員会」名義の口座宛に振込みをお願いいたします。
(同封の振込用紙を利用下さい)

郵便払込口座 00830-6-132575

問合先 〒457 名古屋市中区大同町2-21 大同工業大学同窓会

30周年記念事業会

電話 052-611-0513

※ 協賛頂きました各位には、記念品としてオリジナルCD（交響曲「和」）ならびにオリジナル・キャラクターグッズを贈呈致します。また、同窓会報、懇親会プログラムにご芳名を記載させて頂きます。

同窓会VISAカード ご案内

10月30日開催される30周年記念懇親パーティー会場（於東急ホテル）にて、VISAカード入会申込を受付るようにいたします。

入会申込希望の方は通帳口座番号メモおよび、登録印（通帳口座と同一のもの）を持参ください。

なお、当日入会申込をされると粗品を差し上げます。

大同工業大学同窓会30周年記念事業 参加要領

① 懇親会参加費 ￥15,000円/1名

※コンサート・チケット 一葉進呈

※ご家族の方は懇親会に無料ご招待致します。

② コン서트・チケット ￥2,500円/1葉

※懇親会参加者(会員)の外に必要な方はお申し込み下さい。

③ 事業協賛金

● 個人 1口 5,000円以上

● 法人 1口 20,000円以上

※当日記念事業に欠席の会員は事業協賛金のご協力をお願い致します。

※企業(法人)からのご協力をお願い致します。

(注) 払込票裏面の金額欄に送金内訳をご記入の上、郵便局にご持参下さい。

今年の夏は酷暑と水不足に見舞われ、さぞ大変のこととお察し致します。さて、同窓会創立30周年記念行事もいよいよ迫って参りました。一人でも多くの会員諸兄にご参加戴き、記念行事が成功するよう、実行委員関係者らは最後の準備を進めております。

我々会報委員一同も皆様の参加を望み、ここに記念臨時号を編集いたしました。一人の小さな輪(和)から会員各位の結集によって大きな輪(和)に広げようではありませんか。

編集後記

発行 大同工業大学同窓会
名古屋市南区大同町2-21
TEL (052) 611-0513
FAX (052) 612-5653
責任者 会長 園原 繁
印刷 名港印刷株式会社